

BALL TEST DATA

【セールス資料】

BALL NAME : SKY ROCKET



平成 27 年 3 月 2 日

COLOR: SKYBLUE /CHARCOAL

COVER STOCK:R2S PEARL REACTIVE

RG : 2.54(HIGH) △RG:0.046(MED-LOW)

FACTORY FINISH:1500-GRIT POLISH

TRACKFLAREPOTENTIAL : 5-6(MED-HIGH)

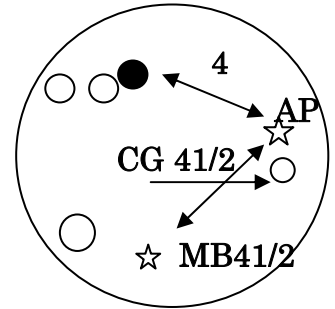
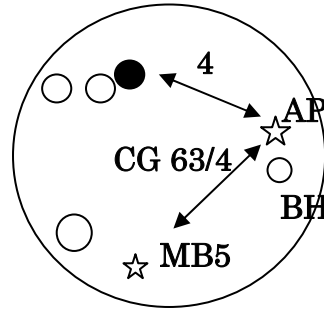
BACK END:17 (1-20) MAX LENGTH : 14 (1-20)

O	LONG			
I	MEDIUM			
L	SHORT			
		Light	Medium	Heavy

レイアウト例

SKY ROCKET

ROCKET



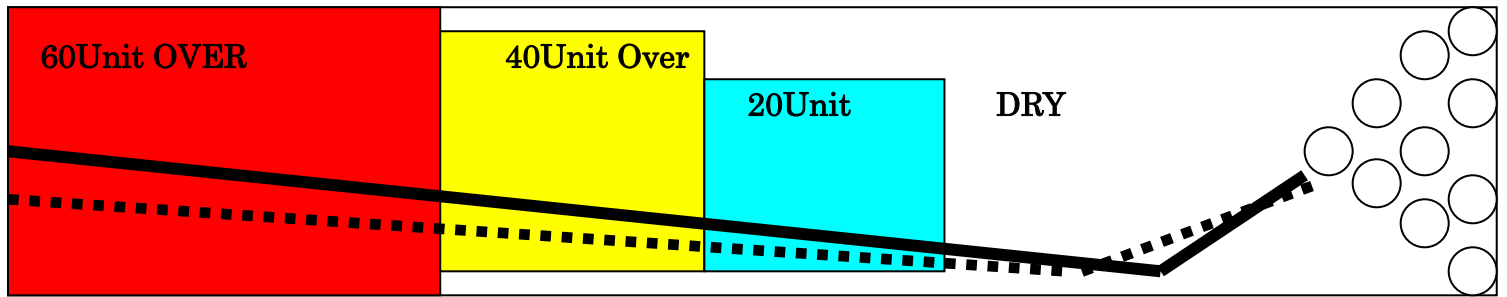
CA52.5 度

CA52.5 度

【MEDIUM OIL 編】

フラー幅 最大 5 1/8 ・ 間隔 1/4

最大 6 ・ 間隔 1/8



OF 15F SKY ROCKET 27F ROCKET 40F

比較品ライン

【レーン状況】 ベースコンディションはツインスターでのメンテナンスですが 15F まではレーンランナーで給油して、スプレーオイルで更に調整はして有ります。バックエンドは手拭作業で非常にドライ気味です。

【製品比較表】

曲がり度	1	2	3	4	5	曲がり方	アーク	1	2	3	4	5	シャープ
スキッド	1	2	3	4	5	オイルの強さ	1	2	3	4	5		
ピンアクション	1	2	3	4	5	テスト品	○	比較品	△				

*上記の数字は、1側が少ない(短い・弱い) 5側が強い(大きい・長い)

【ボール総合評価】

発売以来ROCKETの価格帯を超えたボールパフォーマンスによって日米で新たなサンダーラインのファンが増えています。初代はハイブリッド素材がベースでしたので適度にオイルにも強かったのですが、今回は世界発売のパール素材製品で、前作ROCKET POWERよりさらに走りときれが強調されています。オイルにもそれ程弱い感じはせずセンターポジションにもマッチすると思います。

【ここが人気ポイント】

ブースターコアは以前のファイヤー系を継承していますが、走りはROCKETの方が良く直線的なラインでもブレる事なく程よい転がり感があるのでブレークポイントがバラバラになりにくくコントロール性にとっても優れています。バックエンドでの切れも鋭く鋭角な角度が得られるので当然ピンアクションも良くなっています。センターコンディションには最適な製品でハイパフォーマンスボールとほぼ同等のパフォーマンスも得られ満足度 100%な製品です。



発売予定 : 平成 27 年 6 月中旬

希望小売価格 : ¥ 41,000(予定)

テスター 石原 章夫プロ・松谷 俊二 【HIGH SPORTS ボール開発部】